

# わたしたちは 民意無視の強権に屈しない! 破綻した辺野古新基地、断念を。 コロナ禍の命と暮らしを守れ。

戦後75年、沖縄にまだこれ以上の米軍基地を押しつけますか。ジュゴンなど絶滅危惧種を含む5300種の海洋生物が棲む辺野古・大浦湾。日米両政府は「普天間飛行場返還」を理由にこの美ら海を埋め立てて破壊し、巨大な米海兵隊基地の建設を強行しています。沖縄の圧倒的民意は、昨年の県民投票で投票した人の72%が反対という結果に示されています。今、水深90mまでの軟弱地盤や活断層が見つかり、埋め立て後も不同沈下が予想され、建設工事は不可能です。破たんした「辺野古唯一」のアベ政治を継承する菅政権は、新基地工事を設計変更し、今後12年間、9300億円もの巨費を投入して強行しようとしています。沖縄の民意を黙殺し、自己決定権を奪い、米軍占領下のような植民地扱いをする差別政策を終わりにし、新基地建設を即時中止すべきです。沖縄に振りおろされ続ける強権による暴挙は、現在、学術会議の人事介入・「学問の自由」の侵害に見るように、この国の学術文化や社会に拡がり始めています。また菅政権は、あろうことかコロナ禍で「敵基地攻撃能力保有」の検討を始めています。それは日米安保条約の下に、米国の対中国軍事戦略に追随し、東アジアの平和への流れを破壊し、日本、とりわけ沖縄・南西諸島を「再び戦場」にする戦争と大軍拡への危険な道です。コロナ・パンデミックは命と平和は武力では守れないことを教えています。9300億円の新基地予算、米軍基地維持のための毎年2000億円超の「思いやり予算」、米武器の爆買いなどの軍事費は、コロナ禍で生存の危機に苦しむ人々の「いのちと暮らし」を守るためにこそ充てられるべきです。希望は行動の中に。いまこそ沖縄とつながりこの国の民主主義を取り戻す時です。

**国内法を無視する米軍優先の日米地位協定を改定しよう。  
変えよう! 軍隊・核抑止力・原発に頼らない平和な沖縄、そして日本へ。**

「普天間即時閉鎖、辺野古やめろ、海兵隊いらない」

**沖縄意見広告運動(第11期)**

E-mail [info@okinawaiken.org](mailto:info@okinawaiken.org)

沖縄意見広告運動については  
こちらまで

おきなわいけん

検索

◎この意見広告へのお問い合わせ・連絡先

**沖縄意見広告運動**

<http://www.okinawaiken.org>

E-mail [info@okinawaiken.org](mailto:info@okinawaiken.org)

東京事務所 東京都中野区新井2-7-12 エントピア中野 25 協同センター・東京内  
☎03-6382-6537 ☎03-3389-8573

大阪事務所 大阪市東淀川区淡路3-6-31 協同会館アソシエ内  
☎06-6328-5677 ☎06-6328-5777

この意見広告は、「下記口座」に、コロナ禍にもかかわらず全国から寄せられた熱い思いの込められた、賛同金により実現した第11期の特別広告です。なお、本広告は掲載後、ポスターとして活用していきます。

必要な方はご連絡ください、お届けします。

〈賛同金の郵便振替口座〉

口座番号：00920-3-281870 加入者名：「意見広告」

賛同者総数……13,012件 2020年11月4日現在

賛同者のお名前は第12期広告に掲載させていただきます。

